

決算説明資料 2020年3月期

ニッタ株式会社



2020年5月18日



**Going ahead
with you**

1. 2020年3月期 決算概要
2. 2021年3月期 業績予想
3. トピックス

連 結	2019/3期	売上比	2020/3期	売上比	増減額	増減率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
売上高	89,174	100%	83,861	100%	▲ 5,312	▲ 6.0
売上原価	66,539	74.6%	63,282	75.5%	▲ 3,256	▲ 4.9
売上総利益	22,635	25.4%	20,578	24.5%	▲ 2,056	▲ 9.1
販管費	16,971	19.0%	17,051	20.3%	79	0.5
営業利益	5,663	6.4%	3,527	4.2%	▲ 2,135	▲ 37.7
経常利益	11,474	12.9%	7,543	9.0%	▲ 3,931	▲ 34.3
当期純利益	8,971	10.1%	6,148	7.3%	▲ 2,823	▲ 31.5
設備投資額	3,146		2,952			
減価償却費	2,354		2,727			
研究開発費	1,732		2,010			

○売上高

・物流業界向けは堅調、半導体業界向け・工作機械業界向けは低調

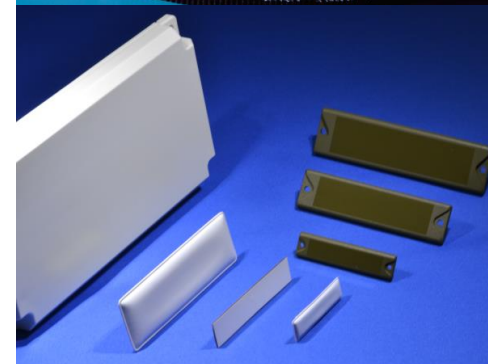
○営業利益

・売上高の減少に加え、原材料価格の上昇や先行投資の増加が主な減益要因

○経常利益

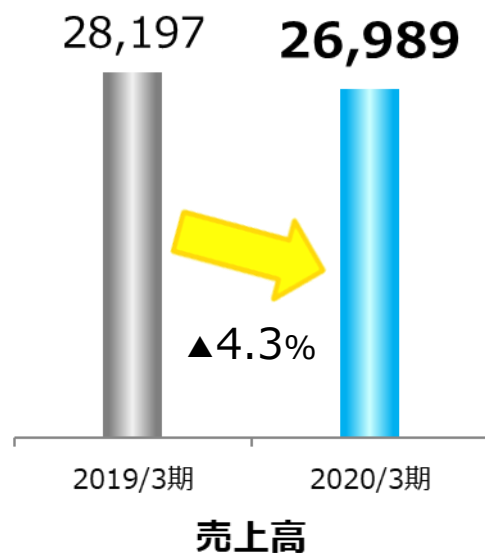
・前連結会計年度において、中国の持分法適用会社において合併契約に準じた利益配分の見直しを行った影響等

国内は、物流業界向けが堅調、
半導体業界向け・工作機械向けが低調
海外は、米国では、物流業界向け・郵便業界向けが堅調、
欧州・中国の繊維機械向け・中国の工作機械向けが低調



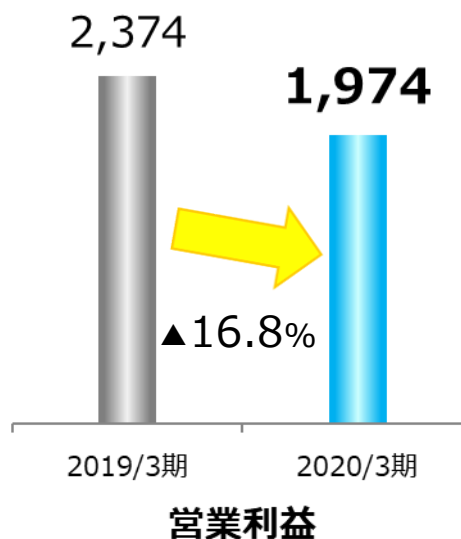
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

(単位:百万円)

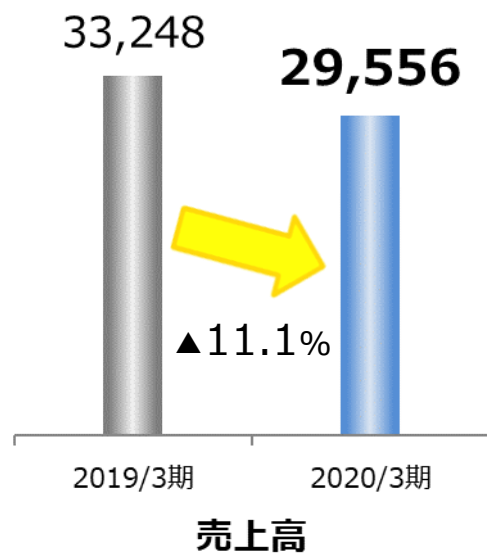


国内、海外ともに、自動車向けや半導体製造装置向けのチューブ製品等や建設機械向けのホース製品が低調



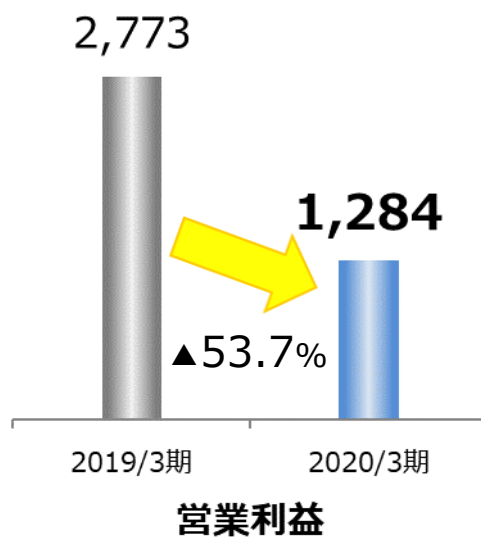
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

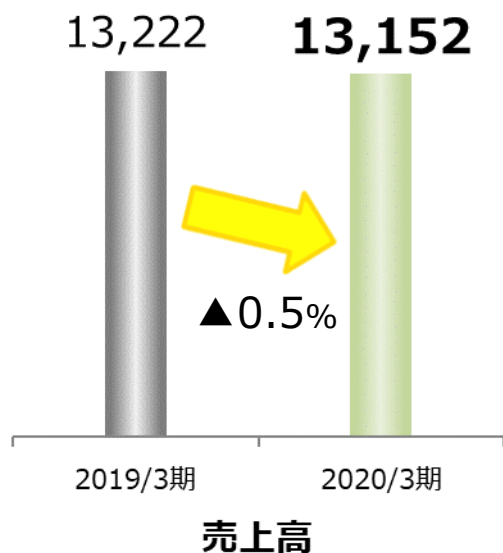
(単位:百万円)



国内は、鉄道向け高機能製品・遮水シートなどの
建設資材が堅調
海外は、OA機器向け高機能製品が低調

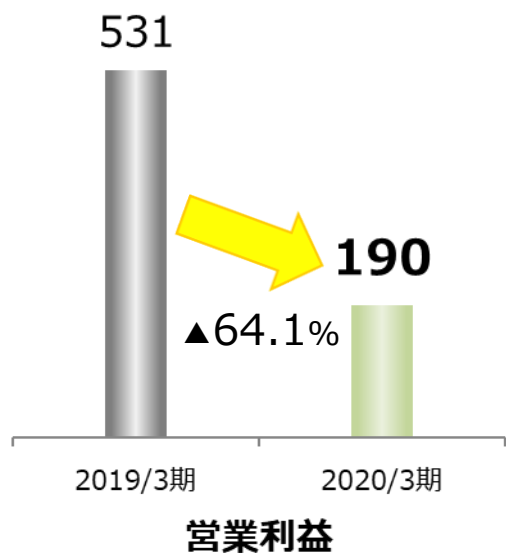
売上高

(単位:百万円)



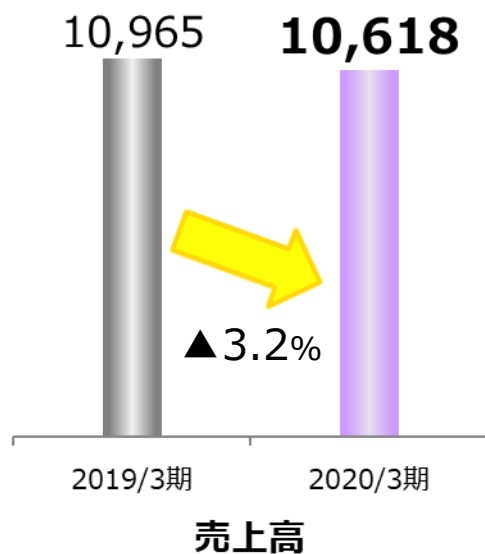
セグメント利益

(単位:百万円)

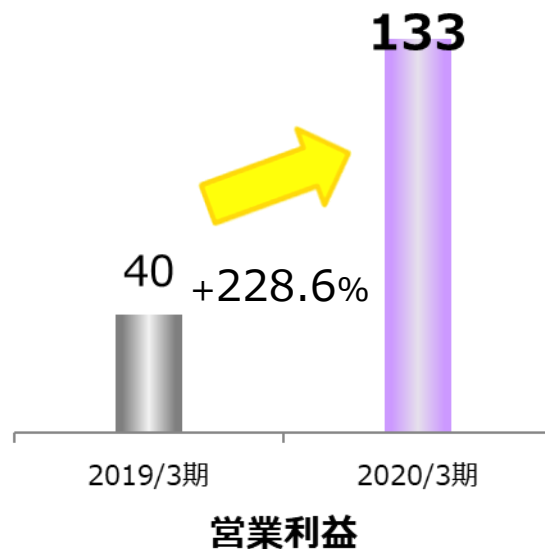


空調製品は、国内のリピート向けが好調、新設建築物件向けが低調
感温性粘着テープは、電子部品製造向けが低調

売上高



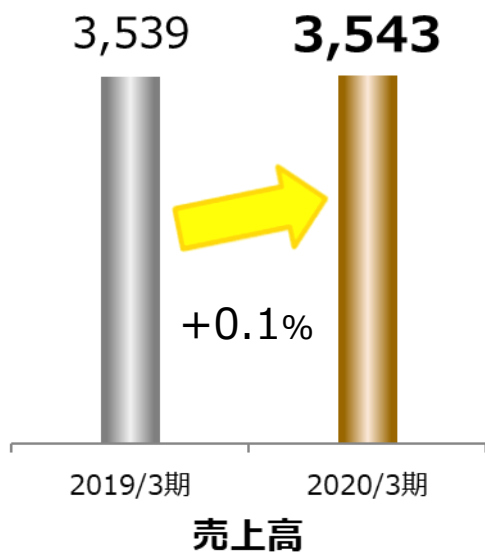
セグメント利益



不動産事業、経営指導事業その他事業は、ほぼ横ばい

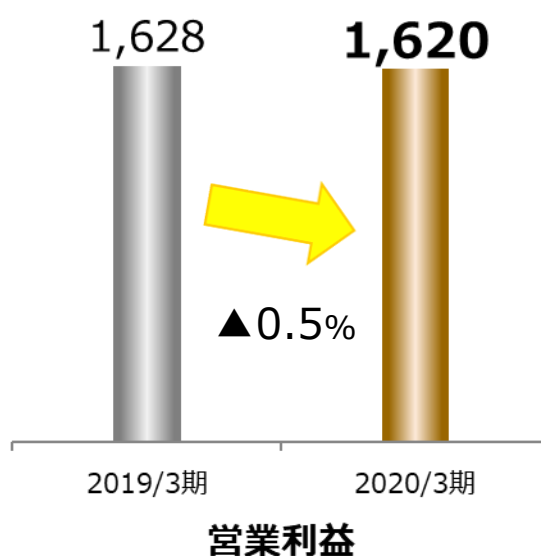
売上高

(単位:百万円)

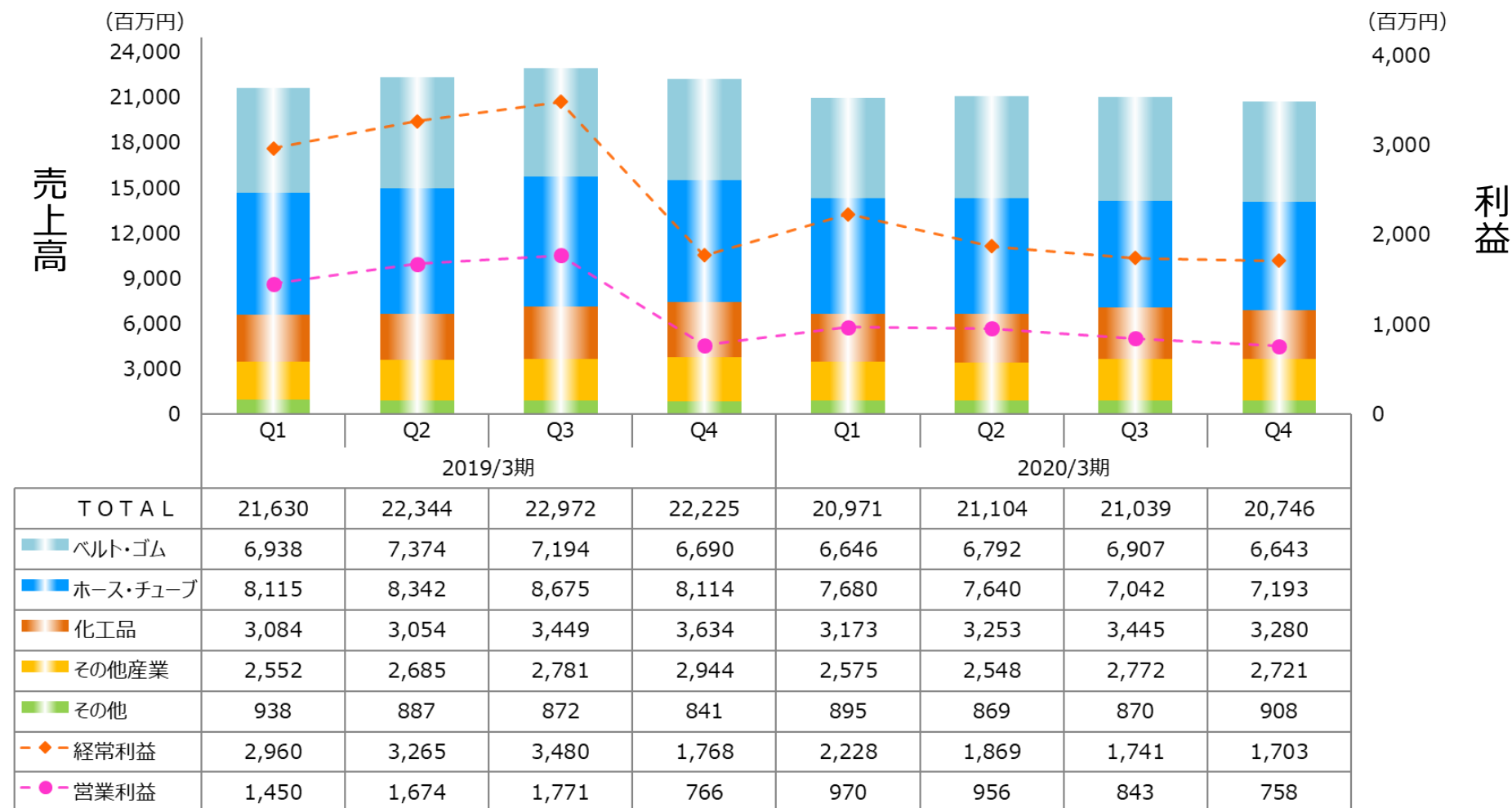


セグメント利益

(単位:百万円)

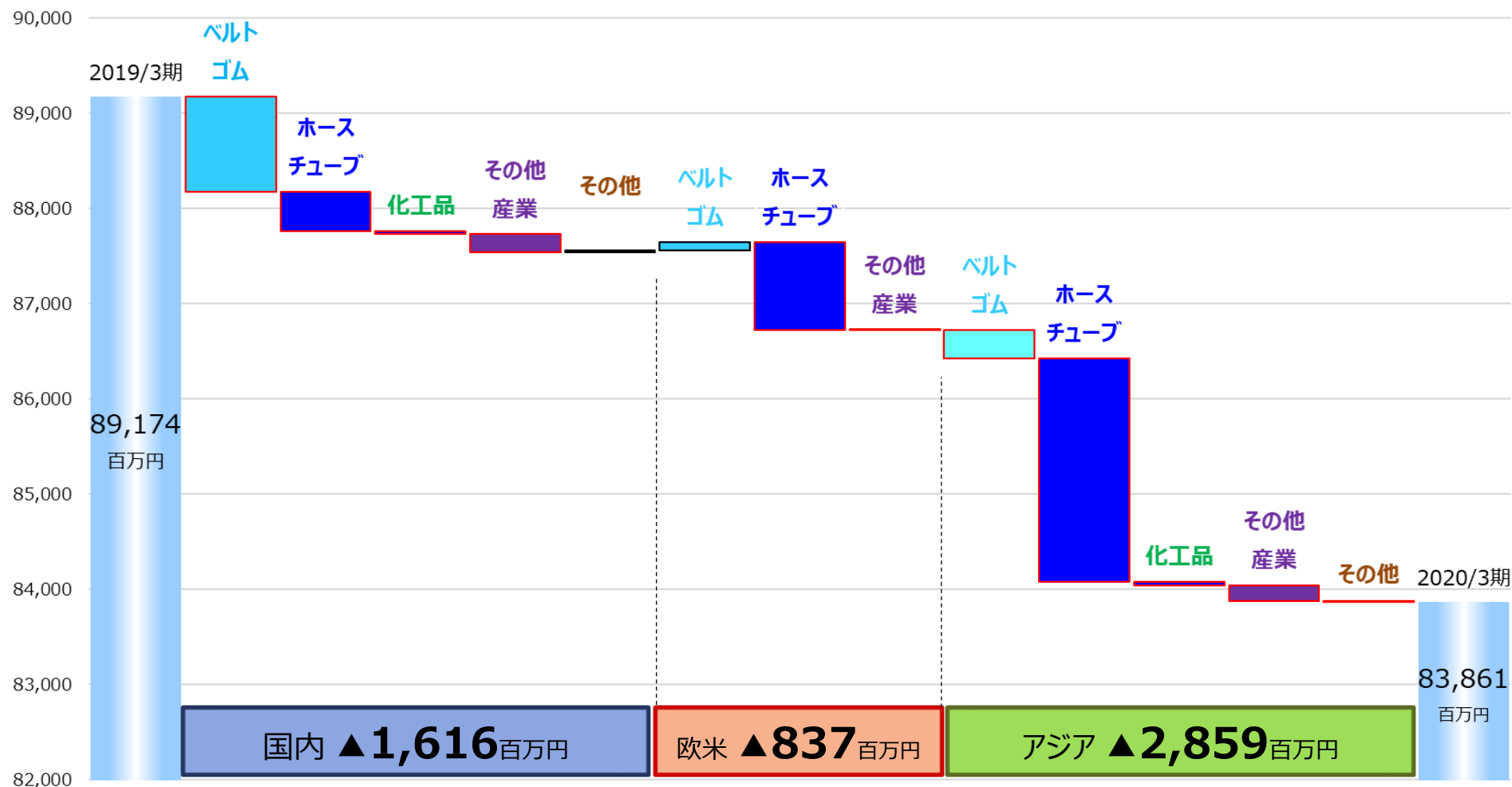


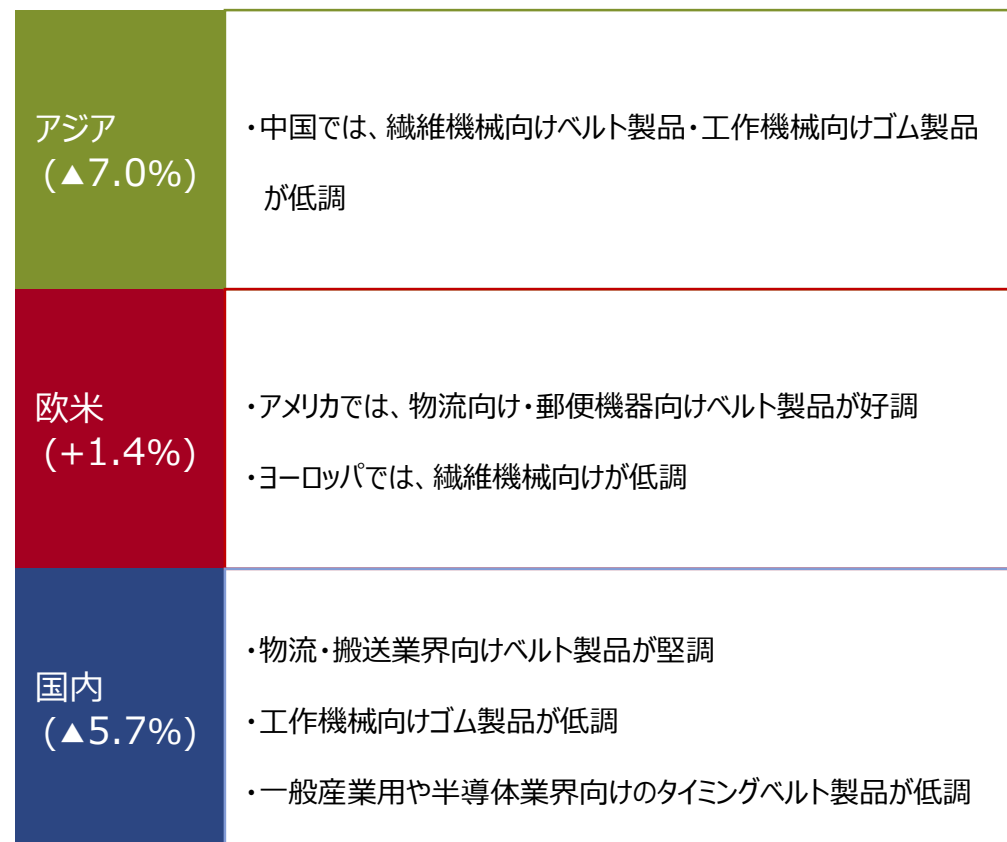
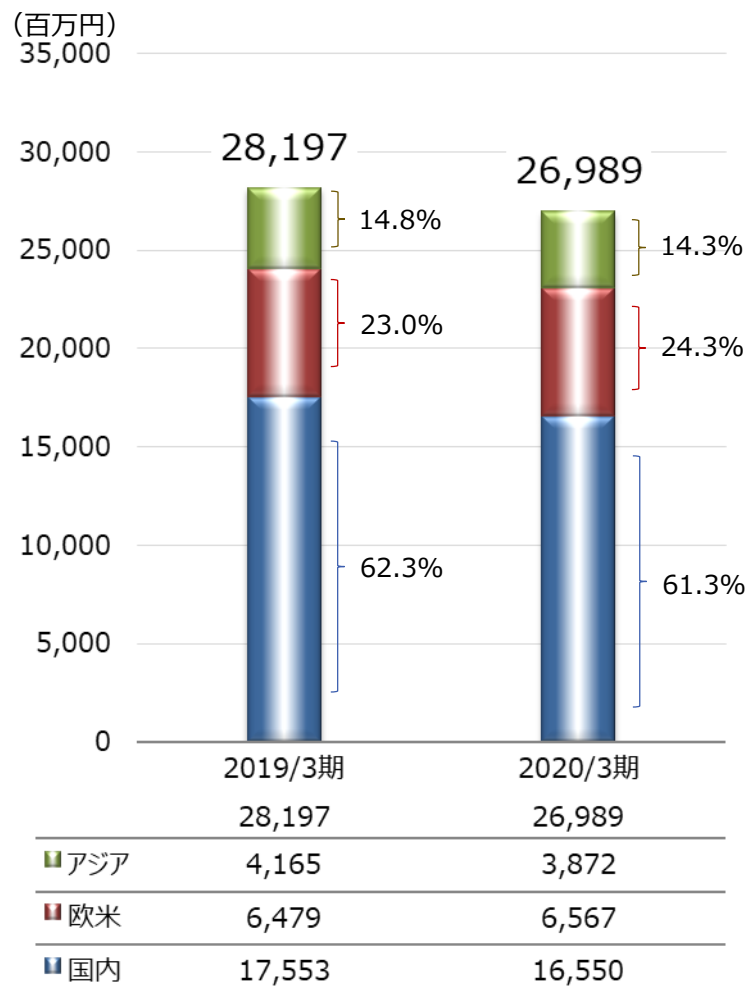
当連結会計年度は、売上高・利益ともに、全ての分野で経済減速の影響を受ける



国内は、半導体業界向けや建設業界向けが低調

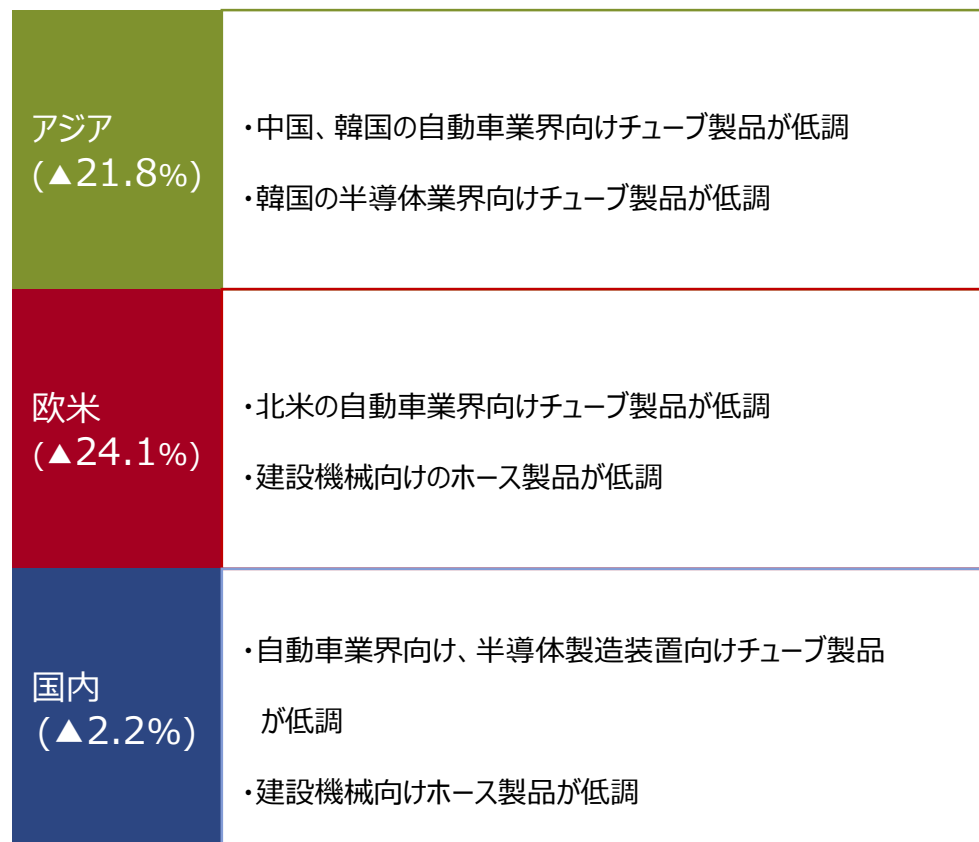
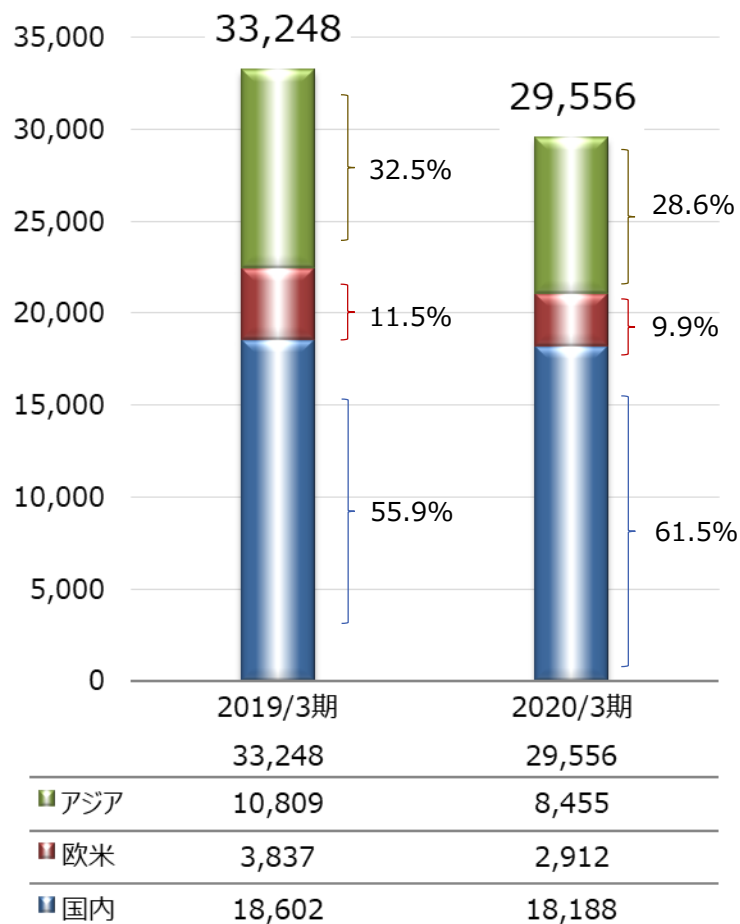
海外は、中国・韓国・北米の自動車業界向けと韓国の半導体業界向けが低調



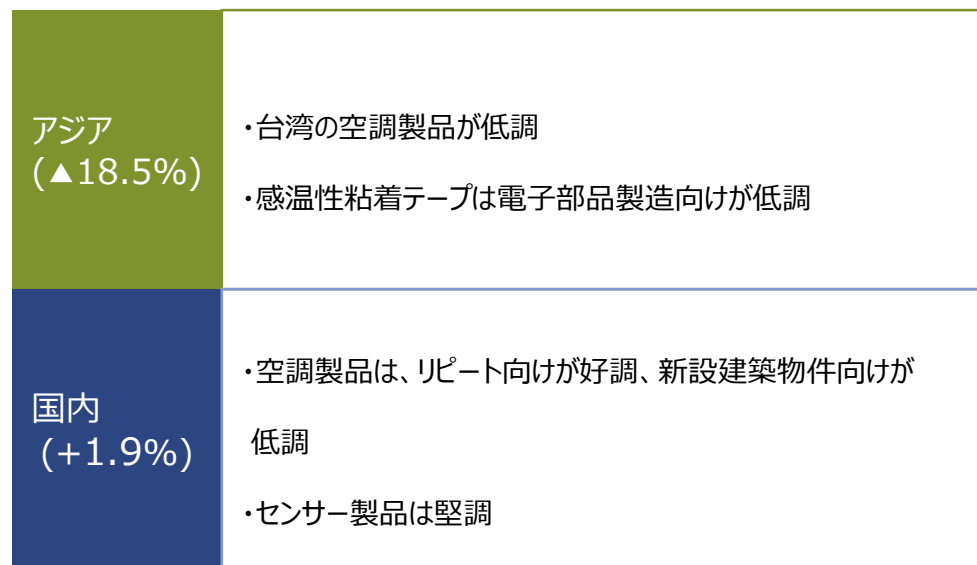
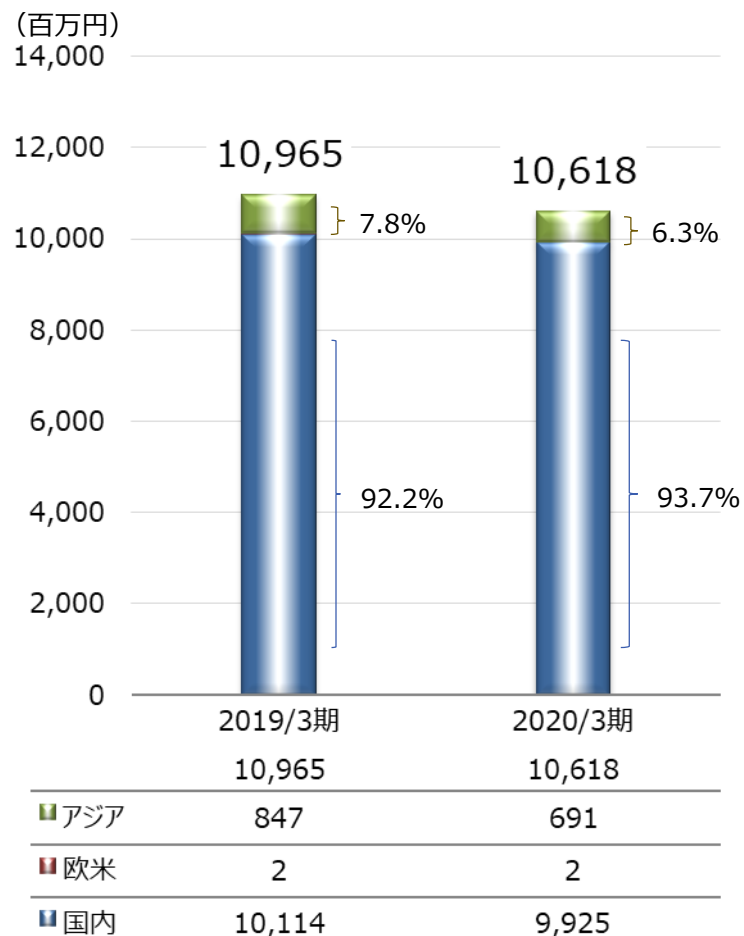


カッコの数値は前年同期比増減率

(百万円)



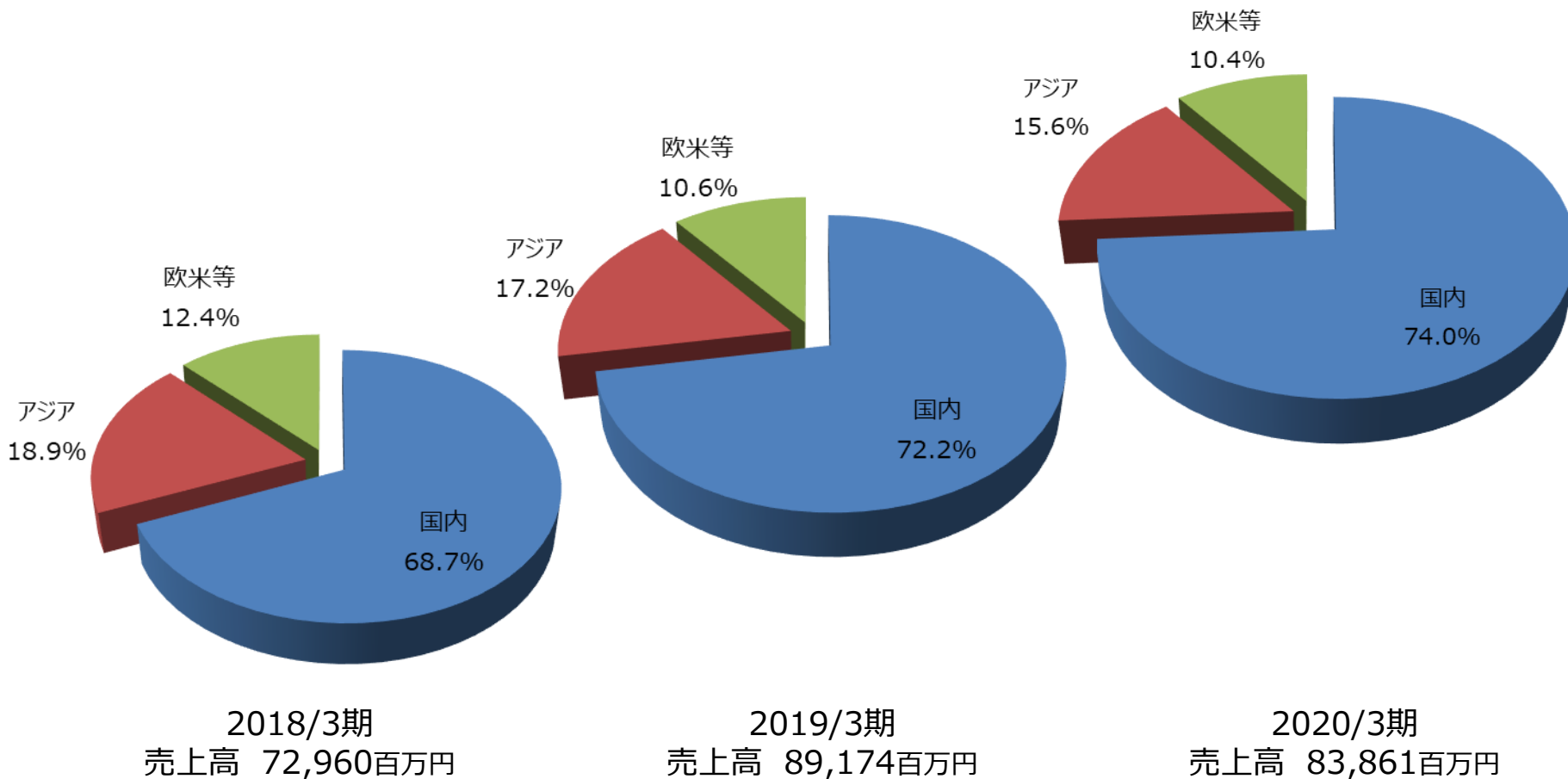
カッコの数値は前年同期比増減率



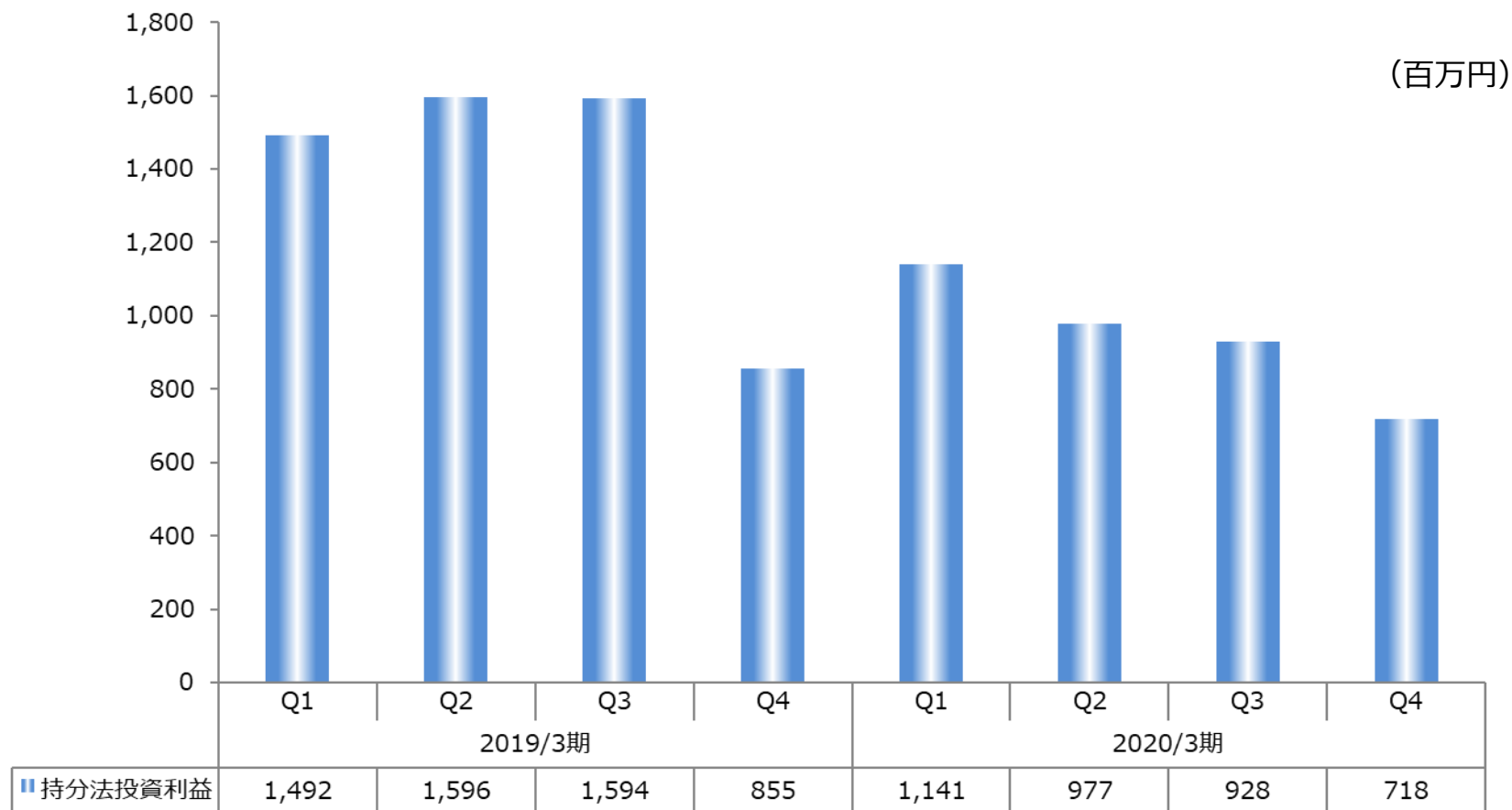
カッコの数値は前年同期比増減率

アジアでの売上減少により海外売上高比率が減少

海外売上高比率 31.3% → 海外売上高比率 27.8% → 海外売上高比率 26.0%



GUAグループは、中国の自動車向けと国内の一般産業向けが低調
 ニッタ・デュポングループ（※）は、半導体業界の需要減少の影響を受けた



*2020年4月1日付でニッタ・ハース株式会社からニッタ・デュポン株式会社に社名変更

1. 2020年3月期 決算概要
2. 2021年3月期 業績予想
3. トピックス

今後の世界経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が、国内外の経済活動に大きく影響を与えており、先行き不透明な状況であります。新型コロナウイルス感染拡大による当社グループへの影響につきましては、サプライチェーンの停滞や自動車業界の減速など広範囲にわたることが見込まれ、業績の下振れリスクが高まると思われます。当社グループにおきましては、全社総力をあげ、従業員およびステークホルダーの皆様の健康と安全を最優先に、機動的かつ柔軟な施策を講じることで、事業への影響を最小限に留めてまいります。

現時点では、2021年3月期の連結業績予想は、合理的に算定することが困難であるため、本決算発表時においては未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

また、次期の配当金につきましては、基本方針に基づき業績に応じた適正な利益配当を行う予定ですが、連結業績予想の算定が困難な中では、合理的な配当予想の判断も困難なことから現時点では未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、次期の配当予想についてもあわせて開示することといたします。

1. 2020年3月期 決算概要
2. 2021年3月期 業績予想
3. トピックス



当社の持分法適用会社である「ニッタ・ハース(株)」は、昨年9月の米国親会社「ダウ・デュポン社」の分社化により、「デュポン社」が新しい親会社となったことに伴い、本年4月に「ニッタ・デュポン(株)」(以下、同社とします)に社名変更致しました。同社は、1983年に当社と米国のロデール社(当時)の合併企業として設立され、半導体及び半導体材料向け精密研磨技術のリーディングカンパニーとして堅実に成長して参りました。この度、同社が世界的な化学メーカーであるデュポングループの一員となったことで、日本国内における当社との連携に加え、グローバル展開が加速することが期待されます。

A I 活用や5 G通信・自動運転技術の本格化など今後ますます進化するI T社会にとって、同社の強みである精密研磨技術(C M P)は不可欠の技術であり、この技術力とデュポン社の持つグローバルな販売網をリンクさせ、半導体分野以外の業界・大手メーカーに対しても、デュポングループとしての営業提案活動を展開することにより、今後ますます業績伸長出来るものと考えております。

このようなグローバルビジネスの拡大に加え、ニッタグループならびにデュポングループとの交流から、新たなビジネスや新製品の創出が図られることも期待されます。

・各拠点等の稼働状況(2020年4月末時点)

地域	拠点所在地	操業停止期間	現在(4月末時点)の稼働状況
アジア	日本	無し	100%
	中国	2月初旬～2月下旬	100%
	韓国	無し	70～100%
	シンガポール	4月下旬～未定(テレワーク)	100%
	タイ	3月下旬	50%
	インド	3月下旬～5月上旬(一部テレワーク)	5月初旬に一部再開予定
北・中南米	アメリカ	無し	100%
	カナダ	無し	100%
	メキシコ	4月上旬～5月中旬(予定)	操業休止中
	ブラジル	無し	100%
欧州	ドイツ	3月下旬～4月中旬(テレワーク)	70%
	オランダ	3月下旬～4月中旬(テレワーク)	90%

*新製品の発売

ケミカルフィルタ「GIGAWAVE™」

- ・極低濃度の有害ガス物質に対応
- ・機器装置やクリーンルームだけでなく一般ビルや美術館・博物館における高濃度ガスまで吸着可能

吸着可能ガスの種類拡大、多風量対応、吸着効率の向上、低圧損による低ランニングコストを実現



*新たな事業の取得

TOYO TIREグループのトラック・バス用空気バネ事業を取得

- ・空気バネ事業の基盤強化
- ・鉄道用空気バネ事業とのシナジー効果を期待
- ・自動車完成車メーカーとの一層の関係強化

事業取得予定日：2020年6月30日



トラック用空気バネ



バス用空気バネ

NITTAグループサステナブル経営方針

ニッタグループは、企業価値の増大をはかるとともに、産業・社会の持続的発展と環境の維持・保全に貢献すべく、以下に掲げる「サステナブル経営方針」に基づく事業展開を推進してまいります。

1. 「未来へ導く製品」の開発を通じて、新たな価値を創造し、産業と社会の持続的発展に貢献します。
2. 地域および地球環境への影響を考慮して、廃棄物の発生量を削減するとともに省資源・省エネルギーを推進し、環境負荷の低減に努めます。また、生物多様性および生態系や森林資源等の保護等を考慮して、環境保護と環境汚染の予防に努めます。
3. 全ての人の尊厳が守られる社会の実現に向け、企業活動において人権侵害を未然に防止するように努めます。
4. 新たな価値創造の源泉である人材の多様性を尊重するとともに、人材育成・活用を推進することにより、一人ひとりが感性や創造性を発揮できる職場環境の実現に努めます。
5. 法令や社会規範を自ら遵守することはもとより、取引先とも連携し、社会に対して責任ある調達活動に取り組むなど、バリューチェーン全体において公正な事業活動を行うように努めます。

【 当社の取り組む7つのマテリアリティ(重要課題) 】

【 当社が貢献を目指すSDGsの5つのGoal 】

- | | |
|---------|--|
| 《環境》 | 1. 温室効果ガス削減による低炭素社会の実現
2. 環境負荷の低減と循環型社会の実現 |
| 《社会》 | 3. 地球温暖化対策・生物多様性保全に貢献する山林経営
4. バリューチェーン全体を通じての社会的責任の発揮
5. 働きがいのある魅力的な職場環境の実現
6. 顧客満足の追求 |
| 《ガバナンス》 | 7. コンプライアンス推進とリスクマネジメント強化 |



補足説明資料

2020年3月期



単 体			2019/3期 (百万円)	売上比 (%)	2020/3期 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売	上	高	50,817	100	47,609	100	▲ 3,208	▲ 6.3
売	上	原 価	39,676	78.1	37,191	78.1	▲ 2,485	▲ 6.3
売	上	総 利 益	11,141	21.9	10,418	21.9	▲ 722	▲ 6.5
販		管 費	8,751	17.2	8,615	18.1	▲ 136	▲ 1.6
営	業	利 益	2,389	4.7	1,803	3.8	▲ 586	▲ 24.6
経	常	利 益	8,443	16.6	6,259	13.1	▲ 2,184	▲ 25.9
当	期	純 利 益	7,429	14.6	5,405	11.4	▲ 2,024	▲ 27.2

連結貸借対照表 (前年比)

V2020

(単位：百万円)

資 産 の 部	19/3末	20/3末	増減額
流 動 資 産	71,132	67,062	△ 4,069
現金及び預金	28,222	24,352	△ 3,870
受取手形及び売掛金	29,663	26,606	△ 3,057
有価証券	2,000	4,500	2,500
たな卸資産	9,428	9,550	122
その他	1,845	2,086	240
貸倒引当金	△ 28	△ 33	△ 5
固 定 資 産	62,914	62,860	△ 54
有形固定資産	23,623	24,823	1,199
建物及び構築物	12,686	12,744	57
機械装置及び運搬具	6,271	6,107	△ 163
その他	4,665	5,970	1,305
無形固定資産	1,318	1,359	41
投資その他の資産	37,972	36,677	△ 1,295
投資有価証券	35,990	35,014	△ 975
長期貸付金	24	20	△ 4
繰延税金資産	277	285	7
その他	1,703	1,362	△ 340
貸倒引当金	△ 24	△ 6	17
資 産 合 計	134,047	129,922	△ 4,124

負 債 の 部	19/3末	20/3末	増減額
流 動 負 債	21,431	19,235	△ 2,195
支払手形及び買掛金	15,709	14,292	△ 1,417
短期借入金	264	29	△ 234
未払法人税等	689	375	△ 313
賞与引当金	975	1,041	66
その他	3,792	3,496	△ 296
固 定 負 債	6,582	5,299	△ 1,282
長期借入金	104	0	△ 104
その他	6,478	5,299	△ 1,178
負 債 合 計	28,013	24,535	△ 3,478
純 資 産 の 部			
株 主 資 本	102,397	104,812	2,414
資 本 金	8,060	8,060	0
資 本 剰 余 金	7,873	6,881	△ 992
利 益 剰 余 金	88,190	92,290	4,099
自 己 株 式	△ 1,727	△ 2,420	△ 693
その他の包括利益累計額	1,770	△ 52	△ 1,822
非支配株主持分	1,865	627	△ 1,237
純 資 産 合 計	106,033	105,387	△ 645
負 債 ・ 純 資 産 合 計	134,047	129,922	△ 4,124

連結地域別売上高・営業利益概況（前年比）

V2020

売 上 高	2019/3期 累計（百万円）	2020/3期 累計（百万円）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
国内	78,626	74,349	▲ 4,276	▲ 5.4%
ニ ッ タ	50,817	47,609	▲ 3,208	▲ 6.3%
国 内 販 社	12,810	12,002	▲ 807	▲ 6.3%
その他国内	14,998	14,737	▲ 261	▲ 1.7%
海外子会社	28,255	24,559	▲ 3,696	▲ 13.1%
ア ジ ア	17,936	15,077	▲ 2,859	▲ 15.9%
欧 米	10,319	9,482	▲ 837	▲ 8.1%
消去	▲ 17,708	▲ 15,047	2,660	-
合計	89,174	83,861	▲ 5,312	▲ 6.0%

営 業 利 益	2019/3期 累計（百万円）	2020/3期 累計（百万円）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
国内	3,569	2,560	▲ 1,008	▲ 28.3%
ニ ッ タ	2,389	1,803	▲ 586	▲ 24.6%
国 内 販 社	720	529	▲ 190	▲ 26.4%
その他国内	459	227	▲ 231	▲ 50.5%
海外子会社	2,263	1,061	▲ 1,201	▲ 53.1%
ア ジ ア	1,690	860	▲ 830	▲ 49.1%
欧 米	572	201	▲ 371	▲ 64.8%
消去	▲ 168	▲ 94	74	-
合計	5,663	3,527	▲ 2,135	▲ 37.7%